

お知らせ

残暑の厳しい折、皆様におかれましてはご健勝のこととお察し申し上げます。

さて、突然のお知らせとなりますが、一般社団法人日本ミャンマー協会の会長・理事長でありました渡邊秀央が、7月31日に逝去いたしました。

生前は多大なるご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

会長は、自ら先頭に立って協会の活動を牽引し、成長と発展に尽力してまいりました。その功績は、今後も協会の活動の指針となることでしょう。

私も会長と共に2011年の民政移管後、ミャンマー政府トップ、国軍幹部、政権幹部、政党幹部、民間会社トップと親交を深めミャンマーの発展のために努力してまいりました。また、2021年2月の政変以後もミャンマー臨時政府首脳と会談を重ね、NLDを含めた政党幹部、民間有識者らと意見交換を行ってまいりました。今後も会長と一緒にこれまで築いてきた人脈を活かし、ミャンマーとのさらなる関係強化に努めてまいります。

ミャンマーの現状について、私どもも深い懸念を抱いております。ミャンマーの安定と民主主義の発展を支援することが、重要な使命と考えております。

会長の遺志を継ぎ、引き続き日本とミャンマーの友好親善関係を深めるための取り組みを進めてまいります。とくに会長が最後まで実現を願っていた早期の総選挙実施に向けた働きかけとともに、早期民政移管への道筋をつけることに力を入れていく所存です。そしてミャンマーの民主的な発展を支援し、国民の声が反映される社会の実現に寄与してまいります。

皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2024年8月

一般社団法人 日本ミャンマー協会
副会長・理事長代行 渡邊 祐介